

企画セッション

◆「有能なURAに必要なスキル:スター・サイエンティストならぬスターURAになるには」◆

【概要】

近年、大学等の研究機関で研究活動の支援・マネジメントに携わる専門人材であるURA (University Research Administrator) の配置人数が増加傾向にあり、研究機関側がURAに求める役割や経歴も多様になりつつある。

その一方で、例えば論文数や論文の被引用数、特許の出願件数をはじめとした定量的な評価が比較的しやすい研究者（これらの数値が秀でていて、卓越した業績を残す研究者は「スター・サイエンティスト」と呼ばれることがある）と違い、URA業務の成果は定量化が難しいものが数多く存在する。このような状況の中で、最近ではURAを一定基準で評価し、URAの質保証に資する能力認定制度の整備が取り組まれている。

それでは、「優れた成果をあげるURA（本セッションではスターURAと呼ぶ）」とはどのような人物なのか？この問いに対して本セッションでは下記の3点を中心に議論を行う。

- ・URAが成果をあげるとはどのようなことか？
- ・スターURAの業務スキルを規定する要因（経験、学歴・職歴、考え、・・・）は？
- ・どのようなURAがイノベーションを起こす（のに貢献する）か？

URA（や類似する職種）の能力やスキルアップに関する議論は、URAの言葉が定着するよりも前からあり、多くの研究が発表され、関連の学会等で議論されてきた。本セッションにおいては現職URAの方々、URAを研究対象としている方々にご登壇いただき、改めて話題提供とディスカッションをする。

【講演】

伊藤 伸（東京農工大学 大学院工学府産業技術専攻 教授/
農工大ティー・エル・オー株式会社 代表取締役社長）

：「専門職としてのURAのスキルと特色」

【パネルディスカッション】

佐治 英郎（京都大学 学術支援室 (KURA) 室長）

：「京都大学におけるURA：組織体制、業務、人材育成」

飯田 香緒里（東京医科歯科大学 副理事(産学官連携・オープンイノベーション担当)

統合イノベーション推進機構 副機構長 教授・産学連携研究センター長)

：「医療イノベーション創出と医療系URAの役割と実態」

金間 大介（金沢大学 融合研究域融合科学系 教授）

：「共同研究契約データを用いた産学連携の実態」

【司会・モデレーター】

宮ノ下 智史（金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 URA）

企画セッション

◆「有能なURAに必要なスキル:スター・サイエンティストならぬスターURAになるには」◆

【講師・パネリスト】

伊藤 伸

東京農工大学大学院工学府産業技術専攻 教授

農工大ティー・エル・オー株式会社 代表取締役社長

1990年慶應義塾大学経済学部卒業後、株式会社日本経済新聞社入社(記者)。2001年農工大ティー・エル・オー株式会社代表取締役社長(現任)に就任。2009年東京農工大学産官学連携・知的財産センター教授、2012年東京農工大学大学院工学府産業技術専攻特任教授、2013年より同専攻教授(現任)。2021年東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻博士課程単位取得退学、博士(学術)。一般社団法人大学技術移転協議会(UNITT)理事

佐治 英郎

京都大学学術研究支援室(KURA)室長

京都大学医学部助手、大学院薬学研究科助教授、教授、大学院薬学研究科長・薬学部長を歴任。2016年より現職。京都大学特任教授。2016~2020年京都大学理事補(研究担当)。京都大学名誉教授。

飯田 香緒里

国立大学法人東京医科歯科大学 副理事(産学官連携・オープンイノベーション担当)

統合イノベーション推進機構 副機構長 教授・産学連携研究センター長

オープンイノベーション機構 副機構長

2005年国立大学法人東京医科歯科大学入職、2013年より現職。産学連携活動推進及び知財管理、利益相反マネジメントを含む産学連携コンプライアンス教育及び研究に従事している。現在、行政、学会等での活動としては、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターTMC顧問、日本内科学会利益相反委員、日本腎臓学会倫理委員等として、活動している。

金間 大介

金沢大学 融合研究域融合科学系 教授

東京大学 未来ビジョン研究センター 客員教授

横浜国立大学大学院工学研究科物理情報工学専攻(博士)、バージニア工科大学大学院、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、文部科学省科学技術・学術政策研究所研究員。北海道情報大学経営情報学部准教授、東京農業大学国際食料情報学部准教授、金沢大学人間社会研究域経済学経営学系准教授、2021年より金沢大学融合研究域融合科学系教授、東京大学未来ビジョン研究センター客員教授。

以上